

TWICE PLAN COMMUNITY 01

“学校フリーペーパー”ワーク

「学校のことを考えよう」
— 学校という場所を見つめ直す“学校フリーペーパー制作”

自分たちのコミュニティとしての学校を題材に、「フリーペーパー」をつくるワークです。

クラスに編集部をつくり、あらためて自分たちの学校について話し合っ、魅力的なフリーペーパーを制作します。

【身につく力】
コミュニケーション力、チームワーク力、問題発見・解決力、論理的思考力、文章作成力、情報収集・活用能力、情報モラル、進路意識の向上



The voice of Teachers and Students

“学校フリーペーパー”ワークを体験した先生方、生徒たちの感想です。

授業での様子や、取り組んでみてわかったこと、変化したことなど、実際に教室でお聞きした声をご紹介します。

● 先生の声 ● 生徒の声

先生 生徒たちが話し合うことで、次々に新しいアイデアが生まれていきました。取り組むメンバーの個性が発揮されて、クラスによって全く異なるフリーペーパーに仕上がりました。

生徒 フリーペーパーをつくるために学校でいろんな取材をしたので、自分たちも知らなかった学校のことをたくさん知りました。先生とも仲よくなったし、他のクラスの生徒にも協力してもらい、コミュニケーションの大切さを実感しました。

先生 生徒たちが学校の近所のパン屋さんやうどん屋さんと交渉して広告を取ってきました。自分たちでどんどん進んでいくようになったので驚いています。

生徒 取材のアポイントを取るときは、すごく緊張しました。話しかけられなくて1日が過ぎたこともあったけれど、次の週には声をかけることができました。大人は優しいんだと知ったし、終わったときの達成感は格別でした。

先生 最後の発表を見ると、みんなプレゼンが格段にうまくなっていて、自分たちのことばでしっかり堂々と伝えていました。慣れるということは、非常に重要だと思いました。

生徒 自分の好きなことや興味のあることを人に伝えるために、工夫したり考えたりするのがとても楽しかったです。最後にちゃんと冊子として完成したのも嬉しかったです！

生徒 はじめにやろうとしたことが何度もボツになって、締め切り直前までテーマが決まりませんでした。でも文章をつくる人、写真を入れる人と役割を決めて、手際よく仕事をこなすまとない練習になったと思います。

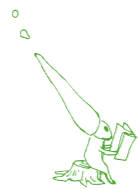
先生 人前で発表できなかった生徒が、たどたどしいながらも発表する。それだけでもその生徒にとって大きな成果であると感じました。

生徒 アンケートを取ったり、体を張って調査したり、自分たちで何かを一からつくるのはとっても大変なことでした。ひとりだったら絶対できなかったけれど、みんなとだから最後までつくることができたんだと思います。

TWICE PLAN

お問い合わせ

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804
Tel 03-6861-3553 / Fax 03-6861-3552
Mail info@twiceresearch.jp
URL <https://www.twiceresearch.jp/>



“学校フリーペーパー”ワーク

学校を見直して 自分らしさに気づく

毎日通っている学校を題材にして、オリジナルのフリーペーパーを制作。編集部の立ち上げから企画の話し合い、取材、記事づくりをとおして、“自分たちの学校”の魅力を再発見していきます。

母校をよりよく知り、よりよく伝える活動は、各自の自己肯定力を醸成。編集、広告、営業といった活動で実社会につながる学びも体験します。

2

編集会議、記事決定

伝えたいことは何か、 自由に発想する

誰に読んでもらいたいか、自分たちの学校の何を伝えたいか、チームで方針を話し合います。リサーチを重ねて準備ができたなら、クラスでどんなフリーペーパーをつくるか、編集会議でひとつにまとめます。

1

チームづくり、編集部立ち上げ

クラスで編集部を立ち上げる



記事をつくる“編集チーム”、広告をつくる“広告チーム”、広告主を探し、フリペの配布方法を考える“営業チーム”の3種類のチームをつくります。チーム名や意気込みを考え、全体のリーダーである編集長を決めます。

4

紙面づくり、仕上げ

“学校フリーペーパー”完成!

取材した内容をもとに記事を書き、写真を選んでレイアウトもしていきます。広告主の注文に沿って広告も作成。最後に誤字脱字や誤った表現がないかテキストとレイアウト全体をよくチェックしてフリペを完成させます。

5

デリバリー、プレゼン

できあがったフリペを 相手に届ける



フリーペーパーができたら、学校はもちろん、お店などに出向き、置く場所を交渉。読者に向けたPRとして、フリペの見どころや制作のエピソード、取り組みについて紹介。その場で感想を聞いたり、“読者アンケート”を用意して読者の声も集めます。

3

下調べ、取材

足を使ってネタに出会い、 形にしていく

取材する先を決めたら、必要に応じてアポイントを取ります。下調べをして、聞きたいことや体験したいこと、撮りたい写真を前もって決めて、いざ取材へ。広告チームと営業チームも、広告の見本や提案の内容を準備します。



6

振り返り、まとめ

制作の中で 見つけたことを振り返る

これまでのワークを振り返って、チームでディスカッションします。“読者アンケート”が集まっていたら、みんなで読みます。最後はひとりひとりレポートを書いて終了です。

ワークの流れ

12のステップにそって進行します。編集部を立ち上げ、誌面編集、営業などの役割を分担。コンセプトにそって記事をつくり、フリペを発行して、最後に活動を振り返ります。取り組み時間数は学校の状況に合わせて柔軟に設定することが可能です。
(※1ステップの目安は最少45分です)

“学校フリーペーパー”ワーク

- 1 最初の準備
- 2 編集会議①
- 3 編集会議②
- 4 編集会議③
- 5 取材準備
- 6 取材
- 7 制作①
- 8 制作②
- 9 営業会議
- 10 プレゼン準備
- 11 プレゼン
- 12 振り返り

コミュニティが生み出す学び

いつもの居場所である学校を見つめ直し、外に伝えるための行動をとって、自分たちを取り巻く環境や物事がどのように関わっているのかを知っていきます。自分自身の考えを持ちながら、他人を認め、協力して理想を実現していく人間力を育てます。

